



さわ けん 通信

(温かいまちづくり)

子どもからお年寄りまで

安心して生きがいを持って暮らせる

赤磐市を目指して

平成25年8月発行

ごあいさつ

お陰様で赤磐市議会議員に当選させていただきました。総務文教常任委員会の所属となり、赤磐市で問題になっている教育の改革、そして住民のふれあい・助け合いのための公民館・桜が丘いきいき交流センターの改革も行っていきたいと思っています。また、議会広報編集特別委員会委員・桜が丘いきいき交流センターの運営委員にもなりました。引き続きご支援よろしくお願いたします。

澤 健

《6月議会 さわけん（澤 健）一般質問》

I. 介護保険から要支援がはずれようとする中で対策は

国は、介護保険から要支援をはずそうとしている。その中でお一人のお年寄りでも安心して地域で暮らせるように、地域包括ケアシステムを実現して欲しい。そのために、まず、地域包括支援センターと社会福祉協議会地域福祉推進課の定期的な会議を開催し、社協との連携強化を図るとともに、あるべき地域ケア会議のモデル事業を今年度から実施して欲しい。また、インフォーマルサービスの充実のため、ケアマネジャーのケアプランにシルバー人材センターのワンコインサービスなどのインフォーマルサービスをしっかり記述することを指導して欲しい。インフォーマルサービスの重要なものとして「ふれあいの居場所」があることも理解して欲しい。

【※インフォーマルサービス：制度（介護保険等）外の家族・近隣住民・ボランティア等の援助】

答弁 要支援は現在介護認定者の30%程度（639人）。ゆえに要支援が介護保険からはずれることは赤磐市にとって大変な問題。岡山県市長会等を通じ国に存続を要望したい。

（本質問を受け、既に6月中に赤磐市長から岡山県市長会に要支援存続の要望書を提出済）
共助（市民の協力）がなければ、介護保険の改正はのり切れない。言われるように社協と地域包括の連携強化を図り、地域ケア会議の充実を図りたい。

（本質問を受け、地域包括支援センターと社協地域福祉推進課の打合せを7月に実施する。）

具体的な個別ケース支援内容を踏まえたモデル事業を今年度実施予定）

提案のあった「ふれあいの居場所」も参考にインフォーマルサービスを考えたい。ケアマネジャーの研修でインフォーマルサービスの記述も指導していく。

II. 公民館について

- ① 桜が丘地区の人は、公民館を利用する時、他地区の公民館に車で行っている。車のない人は公民館に行けない。16000人のまちである桜が丘地区の課題に応じた公民館講座はない。もちろん公民館だよりもない。これは、バランスが悪い。桜が丘いきいき交流センターなど既存の建物を使って桜が丘地区にも公民館機能を作って欲しい。
- ② 学校支援地域本部と公民館の連携が大切。連携すれば、単に地域住民が学校に入って学校支援するだけでなく、子どもたちが地域（公民館）に出てきて、地域の行事に参加し、地域貢献する中で子ども達も成長ができるからだ。また、子どもたちには大変な集客力があり、子どもたちが参加することで、マクロな観点からも子どもたちは地域に貢献することになる。
- ③ 赤坂の公民館は、公民館職員と利用者が触れ合えるレイアウトとシステムになっている。中央公民館も同じようにならないか、他の公民館も検討できないか？
- ④ 現在は各公民館ごとのビジョンがない。各公民館ごとのビジョン作りをして欲しい。

答弁

- ① 桜が丘地区も地域の実情に応じた公民館講座ができるよう工夫する。
（8月に子供向けの講座を二つ、桜が丘いきいき交流センターで実施することになった。）
詳しくは、8月の広報あかいわの「中央公民館のご案内」の欄をご覧ください
- ② 岡山教育事務所管内で学校支援地域本部の107名のコーディネーターの内、22名が公民館関係者。学校が地域連携を進めるうえで公民館は重要と考えている。
- ③ 各公民館の受付等の対応を工夫し、ふれあいの増す配置も検討する。
- ④ 各公民館ごとの重点目標・計画を盛り込んだ運営方針にするよう指導する。
（既に6月に今年度の重点目標・計画を盛り込んだ各公民館ごとの運営方針を出した。）

※（I、IIの答弁太字下線は本質問を受け、市役所で実施が決まったもの）

編集後記

初めての議会質問に、市役所は真剣に回答し、質問提案した内容を実施する約束をし、既にいくつか（太字下線部分）は実施済みです。ゆえに、質問を丁寧にしていくことで、赤磐市を変えていけると強く感じることができました。これは、大変大きな一歩でした。今後、色々な問題や課題にぶつかるとは思いますが、この一歩を大切に頑張っていきたいと思っております。今後もしもご指導・ご支援よろしくお願い申し上げます。

「さわけん通信」を読みたい方がいらしたら教えてください。お届けします。

（「さわけん通信」は3か月に1回程度発行予定です）

発行元 さわ けん（澤 健） 赤磐市桜が丘東4-4-242 TEL:086-995-3980

さわけん HP <http://www.sawaken-smile.com/>（「さわけんソング」も聞けるので一度見てください）